

前期日程数学教科 出題意図

医学部

- (1) 絶対値を適切に処理できるか、また、数列の一般項を正しく推測し、数学的帰納法により証明できるかを問う。さらに、関数の変化の状況を数学的に把握できるかをみる。
- (2) 積分をすることにより2つの曲線で囲まれた図形の面積を求めることと、関数のグラフの接線に関する性質についての理解度をみる。
- (3) 空間ベクトル及び平面ベクトル、内積、直交性、距離等の基本的理解をみる。

B

平成 25 年度個別学力検査問題(医学部)

数 学

前 期 日 程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、2 ページあり、問題は(1)から(3)まで3 題あります。解答用紙は3 枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 4 解答は、解答用紙の表と裏の該当箇所に記入しなさい。解答用紙の上部(破線の上の部分)には解答を記入してはいけません。
- 5 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

(1) 関数 $f_n(x)$ ($x \geq 0$) を

$$f_1(x) = |x - 1|, f_{n+1}(x) = |f_n(x) - (n + 1)| \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定める。次の問いに答えよ。

(i) 関数 $y = f_2(x)$ と $y = f_3(x)$ のグラフをかけ。

(ii) $a_n = f_n(0)$ とおく。数列 $\{a_n\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) の一般項を求めよ。

(iii) $f_n(a) = 0$ を満たす a に対し、

$$f_{n-i}(a) = in - \frac{i(i-1)}{2} \quad (i = 1, 2, 3, \dots, n-1)$$

が成立することを証明せよ。

(iv) $f_n(a) = 0$ を満たす a を n の式で表せ。

(2) k を整数とし、 $0 \leq x \leq \pi$ において、 $f(x) = e^x \sin\{(4k+1)x\}$,

$g(x) = e^x \sin x$ とする。このとき、次の問いに答えよ。

(i) $k = 2$ のとき、2つの曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ の共有点の x 座標を求めよ。

(ii) $k = -1$ のとき、2つの曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ で囲まれた図形の面積を求めよ。

(iii) 任意の整数 k に対して、2つの曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ の共有点のうち、その点におけるそれぞれの曲線の接線が一致するものがあることを示せ。

(3) 空間内の点 $P(1, -1, -2)$ を出発して、3点 Q, R, S で向きを変えてもとの点 P に戻る折れ線 $PQRSP$ を、 $\overrightarrow{PQ} = (-2, 4, 5)$, $\overrightarrow{QR} = (2, 1, 1)$, $\overrightarrow{RS} = (-3, -4, -2)$ となるように定める。このとき、次の問いに答えよ。

(i) 点 Q, R, S の座標をそれぞれ求めよ。

(ii) 平面上の点 P', Q', R', S' を、それぞれ点 P, Q, R, S の x, y 座標を取り出して得られる点とする。例えば、点 P' の座標は $(1, -1)$ となる。このとき、平面上の線分 $P'Q'$ と線分 $R'S'$ の交点 M' を求めよ。

(iii) 線分 PQ 上の点 M_1 と線分 RS 上の点 M_2 を、 M_1 の x, y 座標が M_2 の x, y 座標とそれぞれ等しくなる点とする。2点 M_1, M_2 間の距離を求めよ。

(iv) 空間内の点 X が、点 Q を出発して点 P まで、 $Q \rightarrow R \rightarrow S \rightarrow P$ の順に折れ線上を動く。点 X から直線 PQ 上に垂線を引き、その交点を H とする。点 H が \overrightarrow{PQ} と同じ向きに動いた距離の総和と、逆の向きに動いた距離の総和を、それぞれ求めよ。